

CONTINUEWM®
コンティニューム

販売店のルールについて



株式会社 **オネスト**

地球に優しくCO2CO2(コッコッ)削減を



目次

- 販売ルール設定の趣旨
- 基本知識の習得
- 違法な競合商品の販売の禁止
- 海外販売の禁止
- ネット販売の禁止
- 著作物の扱いについて

販売ルール

販売ルール設定の趣旨

コンティニュームには販売店間で遵守しているルールがあります。利益優先の販売や価格競争により、商品の説明が二の次になることによる商品の信用低下を防ぐ目的で設定されたものです。販売店各位にはある程度お時間を掛け、十分お客様に納得頂けるまで商品説明を行って頂き、コンティニュームブランドの信用構築に励んで頂きたいと思っております。

基本知識の習得

コンティニュームの販売店は商品とエアコンについて正確な知識を持って、販売頂くことが求められます。メーカーでは認定販売員制度という仕組みがあり、取り付けや効果検証の方法について最低限の知識を身につけて販売してほしいというのがメーカーの趣旨になります。

認定を受けなければ販売できないということではありませんが、メーカーでは認定を受けることを推奨しています。

販売ルール

違法な競合商品の販売の禁止

コンティニウム以外にもエアコンに簡単に装着し、節電効果を謳う商品はいくつもあるかと思います。その中でもコンティニウム社の特許や意匠登録、これまで作られた商品説明などの著作権を侵害している商品が多数ございます。これらの法律的にコンティニウム社が違法と考えている商品は並行して販売することはできません。

海外販売の禁止

販売店契約の範囲は日本国内に限られます。

海外への販売は海外代理店・販売店の権利を守るため、別に海外現地の販売店となる契約を結ぶ必要があります。現時点でメーカーでは供給能力の問題から海外販売を増やす方針ではなく、現地販売店となることはできません。ただし、ユーザーが日本で購入し自身で海外の現地法人に設置することまでは制限しておりません。

販売ルール

ネット販売の禁止

販売店はネットでの販売は許されていません。不十分な知識や間違えた使い方等で効果が出ないという評価だけが広まることを防ぐため、販売時には販売店による十分な説明が求められます。誰もが簡単に購入できるネット販売は商品の性格に合わないメーカーでは考えています。また、販売価格についてもインターネット上で誰もが見られる状態で表示することを禁じています。

著作物の扱いについて

メーカーで作成した印刷物、ウェブサイトのデザイン、データ、パンフレットなどの著作権は全てメーカーに帰属します。一般に目の触れる場所での掲示、配布などについては事前にコンティニウム社の許可を得る必要があります。通常の営業活動で特定のユーザーなどに配布する場合はそれぞれの責任で資料などを作成頂けますが、製品のパンフレットなどを改変し販売店で作成する場合もコンティニウム社の許可が必要になります。

詳細条件はオネストにお問い合わせ下さいませ。